



津山工業高等専門学校校報

第160号

令和4年11月 2日発行

(令和4年4月1日～令和4年7月31日)

目 次

人事異動	2
主要日誌	5
諸 報	
○寮生集会	7
○令和4年度入学式	7
○入寮式、新入寮生と寮上級生との対面式	7
○寮生総会、寮生会役員認証式	7
○電気自動車 e - m o 贈呈式	8
○専攻科入試説明会	8
○北辰寮防火避難訓練	8
○リーダー研修会	8
○第69回美作地区高校総体	8
○海外研修（オンライン）成果報告会	9
○学生募集（専攻科推薦入試）	9
○公開講座「化学実験教室」	9
○第1回先端技術講演会	9
○学生募集（専攻科前期学力入試）	9
○学生総会	10
○国際交流校内研修会	10
○新入寮生防火避難訓練	10
○公開講座「化学実験教室」	10
○第2回先端技術特別講義	10
○1年生校外教育	11
○校外教育・工場見学	11
○タイ政府派遣留学生在津山市長を表敬訪問	11
○第58回中国地区高等専門学校体育大会	11
○津山市 I o T ラボ設置記念イベント	13
○公開講座「little Bits（リトルビッツ）を用いて、電子工作・プログラミングの基礎を学ぼう！」	13
○第3回先端技術特別講義	14
○寮生バドミントン大会	14
○3・4年生が高専生企業見学バスツアーに参加	14
○津山高専と株式会社英田エンジニアリングとの包括連携・協定に関する協定調印式	14
○第1回FD研修会	15
○令和4年度教職員定期健康診断	15
○科学研究費	15
○受託研究	18
○受託事業	18
○共同研究	18
○寄附金	18

人事異動

校内のみ

校内のみ

校内のみ

校内のみ

主要日誌

4月1日	専攻科運営委員会，開寮
4日	研究推進委員会，教務委員会，留学生・編入生オリエンテーション， 学生生活委員会，寮務委員会，寮生集会
5日	入学式，新入生オリエンテーション，保護者懇談会，専攻科説明会， 専攻科2年生オリエンテーション，入寮式，新入寮生と寮上級生との対面式
6日	運営会議（臨時），始業式・オリエンテーション，1年生課題テスト， 専攻科新入生オリエンテーション
7日	授業開始，新入生歓迎会，寮生総会
8日	環境委員会
12日	企画会議，教員会議
12日～15日	運営会議（臨時）（メール会議）
14日	地域共同テクノセンター運営委員会
15日	寮務委員会
18日～6月29日	健康診断
19日	安全衛生委員会，教務委員会，専攻科入試説明会，学生生活委員会， 新入寮生防火避難訓練
20日	企画会議（臨時），広報委員会
21日	寮務委員会
20日～21日	運営会議（臨時）（メール会議）
22日～26日	専攻科（拡大）運営委員会

22日	情報セキュリティ推進委員会
23日	リーダー研修会
25日	企画会議，図書館運営委員会
26日	運営会議
29日	臨時学生生活委員会
5月6日	情報セキュリティ推進委員会
7日～8日	第69回美作地区高校総体
11日	環境委員会，専攻科運営委員会
16日	企画会議
16日～20日	安全衛生委員会（メール会議），授業公開週間
17日	教務委員会，学生生活委員会，臨時寮務委員会
18日	研究推進委員会，地域共同テクノセンター運営委員会（メール会議）
19日	寮務委員会
20日	海外研修成果報告会，臨時学生生活委員会，情報セキュリティ推進委員会
23日	専攻科推薦入試，専攻科（拡大）運営委員会
24日	運営会議，教員会議，臨時学生生活委員会
25日	広報委員会
26日	専攻科推薦入試合格発表
27日	総合支援センター運営委員会
30日	企画会議，入学試験委員会
31日	国際交流センター運営委員会，総合情報センター運営委員会
6月4日～5日	第61回岡山県高校総体
9日	キャリア教育委員会
6日～10日	前期中間試験
13日	専攻科学力入試，専攻科（拡大）運営委員会
14日	教育システム点検委員会（メール会議），教務委員会， 学生生活委員会，学生総会
16日	寮務委員会，北辰寮防火避難訓練
17日	専攻科学力入試合格発表
20日	企画会議
20日～24日	安全衛生委員会（メール会議）
21日	運営会議，1年生校外教育，2年生工場見学（2-S）， 4年生工場見学（4-M，4-E）
28日	2年生工場見学（2-C）
29日	専攻科運営委員会
7月4日	専攻科学位申請説明会
5日	専攻科特別研究指導教員説明会，4年生工場見学（4-S）
6日	専攻科運営委員会
7日	臨時寮務委員会
8日	国際交流センター運営委員会
11日	企画会議
12日	2年生工場見学（2-M，2-E），4年生工場見学（4-C），

	教務委員会, 学生生活委員会
12日～14日	寮生バドミントン大会
13日	中学校との意見交換会
14日	広報委員会, 寮務委員会
19日	運営会議, 教員会議
19日～22日	安全衛生委員会 (メール会議)
22日	臨時寮務委員会
25日	企画会議
27日	総合支援センター運営委員会
28日～8月3日	本科・専攻科前期末試験
29日	FD研修会, 教職員定期健康診断

諸 報

○寮生集会

4月4日(月)15時より寮務主事が放送にて行った後、第一体育館にて新型コロナウイルス感染症対策のため、4～5年生・専攻科生と2～3年生の2つのグループに分けて寮生集会を行った。

まず、寮務主事から寮生へ今年度の寮生活におけるさまざまな留意事項が周知され、その後、寮生会長から挨拶と今後の心構えなどが伝えられた。

集会の際に北辰寮後援会から感染症対策として、マスクが全寮生へ配布された。

○令和4年度入学式

入学式が次の通り挙行された。

本科・専攻科

日 時	令和4年4月5日(火)	10時00分	～	10時40分
場 所	第二体育館			
入 学 者	総合理工学科	161名		
	留学生	4名		
	編入学生	6名		
	(本科入学者合計)	171名)		
	機械・制御システム工学専攻	9名		
	電子・情報システム工学専攻	11名		
	(専攻科入学者合計)	20名)		

○入寮式、新入寮生と寮上級生との対面式

4月5日(火)に、入寮式および新入寮生と寮上級生との対面式を行った。

13時30分より行われた入寮式では、これから北辰寮の寮生として生活をする新入生と保護者へ、寮務委員会と寮生会、寮務係職員の紹介を行い、今後の寮生活の説明などが行われた。

同日19時30分からは、新入寮生と寮上級生との対面式として、男子は第二体育館で新入生がマイクを用いて指導寮生や寮生会役員に自己紹介を行い、女子は合併教室で女子寮生全員の自己紹介を行った。

○寮生総会・寮生会役員認証式

寮生総会は4月7日(木)の19時40分から、密を避けるため寮生は居室に待機して放送で行った。

寮生総会では、寮生会長から寮生会規約改正の投票を行うこと等の説明があった後、寮務主事から連絡事項について説明があった。

寮生会役員認証式は、4月19日（火）に三役・副三役は校長室、指導寮生は寮事務室前で行い、4月20日（水）に監査役・委員長は寮事務室前で行った。

○電気自動車 e-mo 贈呈式

（株）パドック様より、津山高専の学生への先進的な技術や実機の仕組みに触れる実践的な学習機会の提供として、電気自動車 e-mo の贈呈があり、4月19日（火）に贈呈式を開催した。

（株）パドック代表取締役岡本様よりご挨拶をいただいたのち、校長より謝辞があり、野中講師より謝辞と具体的な研究計画について説明を行った。

贈呈式終了後は、野中研究室の学生が実際に電気自動車を試乗し今後の研究に生かす決意を表した。

○専攻科入試説明会

4月19日（火）4、5年生を対象に専攻科入試説明会が開催され、専攻科修了生による講演が行われた。現在の仕事内容や専攻科を目指す学生への心構えなどを講演していただき、参加者は進路を考えるうえでの参考となった。

講演者 株式会社JFE設計 江口 恭平 氏

○北辰寮防火避難訓練

4月19日（火）の16時00分から、津山圏域消防組合より講師を迎えて、新入寮生防火避難訓練を実施した。

ハンドボールコートに集合した後、水を使用した消火器を実際に扱って初期消火の方法を体験した。

その後、津山圏域消防組合の職員の方から、火災・地震・水害に見舞われた際の避難への心構えなどについて講話いただいた。

新入寮生は、体験や講話を通して、今後の寮生活での安全への意識を高めていた。

最後に寮務主事からの講評があり、訓練は終了となった。

○リーダー研修会

4月23日（土）に本校の合併教室等を利用し、リーダー研修会が開催された。

この会は、課外活動などで指導的立場にある学生が集まり、毎年開催されているもので、当日は学生会役員や運動局・文化局の部長・同好会長が学生会運営・今年度予算などについて活発に議論した。

○第69回美作地区高校総体

5月7日（土）～8日（日）に第69回美作地区高等学校総合体育大会が開催され、各運動局に所属する3年生以下の学生が様々な競技に参加した。

主な成績（第3位以上の団体）は次のとおり。

優 勝 登山

第2位 卓球（男子）

第3位 バレーボール（男子）

バスケットボール（男子）

剣道（男子）

水泳（男子・女子）

バドミントン

○海外研修（オンライン）成果報告会

5月20日（金）に、令和3年度に実施した海外研修成果報告会をオンラインで開催し、49名が参加した。

タイ王国プリンセスチュラポンサイエンスハイスクールとの国際シンポジウム、合同研究発表会with大連、グローバルリーダー育成塾、国立台湾聯合大学とのオンライン中国語、学生アンバサダー活動に参加した学生が、英語や中国語を交えながら、研修の内容や成果、これから参加する人へのメッセージなどを発表した。

○学生募集（専攻科推薦入試）

5月23日（月）本校において、令和5年度専攻科推薦入学者選抜試験を実施し、5月26日（木）に合格者を発表した。志願・合格状況は次のとおりである。

志願者18名

（機械・制御システム工学専攻5名、電子・情報システム工学専攻13名）

合格者15名

（機械・制御システム工学専攻5名、電子・情報システム工学専攻10名）

○公開講座「化学実験教室」

5月28日（土）に、本校の化学実験室で、実に3年ぶりに公開講座を開催した。

内容は化学実験教室「酸化還元楽団 響け化学のシンフォニー」で、指導は本校の廣木准教授と先進科学系の学生たちである。

予想を上回って、親子ほか約40名が集まった。

酸化還元をテーマに、酸化銀の熱分解や銀鏡反応など学ぶというより、化学の楽しさを「感じる」という内容だった。

参加者の皆さんは、黒かったり白かったり、銀色に輝いたり、千変万化の化学の世界に興味津々だった。

午後のひと時を、化学に親しみながら過ごした。

○第1回先端技術講演会

5月30日（月）に合併教室で、講師の方をお招きして令和4年度第1回先端技術講演会を開催した。

本講演会は、専攻科授業科目「先端技術特別講義」の一環として行ったもので、専攻科学生は研究や学習の新たな展開を図る一助とするため、講師の方からの講演を熱心に聞いていた。

講演テーマ 「イメージセンサの基礎」

講演講師 奈良先端科学技術大学院大学

笹川 清隆 氏

最先端の技術に関する内容を聞くことができ、参加した学生にとって有益な講演となった。

○学生募集（専攻科前期学力入試）

6月13日（月）本校において、令和5年度専攻科学力入学者選抜試験を実施し、6月17日（金）に合格者を発表した。志願・合格状況は次のとおりである。

志願者 7 名

(機械・制御システム工学専攻 1 名、電子・情報システム工学専攻 6 名)

合格者 5 名

(機械・制御システム工学専攻 0 名、電子・情報システム工学専攻 5 名)

○学生総会

6月14日(火)に学生総会が開催された。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一堂に会さず、放送形式で行われた。

この総会は、学生会が中心となって開催するもので、当日は前年度決算及び今年度予算の承認、年間事業計画の承認を問うインターネット投票が行われた。

○国際交流校内研修会

6月14日(火)に、津山市出身で元外交官・大使の堀江 正彦 氏を本校にお招きし、国際交流校内研修会を開催した。「国際交流Ⅰ」の履修者を中心に25名が参加した。研修会では、「なぜ日本にグローバル人材が必要なのか」をテーマに講演いただき、学生は堀江氏との対話を通じて、グローバルに活躍するために必要な能力や世界に視野を広げることの大切さを学んだ。

○新入寮生防火避難訓練

6月16日(木)の19時40分から、北辰寮防火避難訓練を実施した。

過去2年間は新型コロナウイルス感染症対策のため、訓練規模を縮小して開催したが、今年度は3年ぶりに発煙筒を焚いた後に火災報知器のベルを鳴動させるなどして、本格的に訓練を実施した。

寮生は、防災委員の寮生や教員が見守るなか、避難経路を確認しながら第二体育館まで避難して、全員の安否確認を行った。

その後、寮生会防災委員長および寮務主事・担当主事補・宿日直教員からの講評があり、訓練は終了となった。

○公開講座「化学実験教室」

6月18日(土)、本校の化学実験室で公開講座が開催された。

内容は化学実験教室「コロイド すごいど おもしろいど」で、指導は本校の廣木准教授と全系横断演習の学生たちである。今回も親子ほか約40名が集まった。

コロイドをつくって、ゲルをつくって、ダイラタンシーに人工イクラと、内容は盛りだくさん。いつものように、学ぶというより、化学の楽しさを「感じる」というのが、この実験教室の真骨頂である。

参加者の皆さんは、トロトロ、プルプル、プチプチのコロイドやゲルの世界に大興奮だった。

午後のひとときを、化学を楽しみながら過ごした。

○第2回先端技術特別講義

6月20日(月)に合併教室で、講師の先生をお招きして、本年度第2回の先端技術特別講義を、次のテーマで実施した。

講演テーマ 「人工知能が『こころの目』を持つには」

講演講師 九州工業大学 大学院生命体工学研究科人間知能システム工学専攻
古川 徹生 氏

「どうやって脳内モデルはできるのだろうか」「人工知能は脳内モデルを作れるのだろうか」という問のもと、見えるデータから見えない本質をみるための方法について、講義していただいた。

また、AIの未来につながるであろう自由エネルギー原理についての研究例をご紹介いただいた。

参加した専攻科生は、人工知能に関する最先端の内容を、興味深く聞いていた。

あわせて、九州工業大学大学院生命体工学研究科の説明や九州工業大学での教育・研究活動の紹介、進路選択にあたって心掛けておくべきことについてのお話をいただいた。

質疑応答では、多くの学生から活発な質問があり講師の先生と意見交換する場面もあり、盛り上がりのなか、講演会が終了した。

○1年生校外教育

6月21日（火）岡山県津山総合体育館において1年生を対象に「新聞紙タワーコンテスト（ワークショップ）」および「新入生課題（ものづくり）に関する代表発表と評価活動」が行われた。

○校外教育・工場見学

2年生および4年生を対象に、勉学に対する意識や仕事に対する理解を養うことを目的として、校外教育・工場見学を実施した。各クラスの日付・会場・見学先は次のとおり。

（2年生）

先進科学系	6月21日（火）	理化学研究所 放射光科学総合研究センター 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所天文科学センター
機械システム系	7月12日（火）	東芝キャリア株式会社 モリマシナリー株式会社
電気電子システム系	7月12日（火）	理化学研究所 放射光科学総合研究センター パナソニック エコテクノロジーセンター株式会社
情報システム系	6月28日（火）	理化学研究所 放射光科学総合研究センター パナソニック エコテクノロジーセンター株式会社

（4年生）

先進科学系	7月5日（火）	三菱ガス化学株式会社水島工場 岡山大学 理学部
機械システム系	7月12日（火）	JFEスチール株式会社西日本製鉄所 株式会社新来島サノヤス造船
電気電子システム系	7月12日（火）	中国電力株式会社奥津発電所 銘建工業株式会社 本社工場
情報システム系	6月28日（火）	公益財団法人 計算科学振興財団 兵庫県立大学大学院 情報科学研究科

○タイ政府派遣留学生在津山市長を表敬訪問

6月24日（金）に、タイ政府派遣留学生の1年生2名が津山市長を表敬訪問した。

今回の表敬訪問には、昨年来日したタイ高専からの編入学生1名が通訳サポートとして参加した。

はじめに、市長から歓迎のご挨拶をいただいた後、留学生はそれぞれ自己紹介し、将来の夢や津山市の印象などについて、お話した。最後に、市長からこれからも勉強を頑張ってくださいと励ましのお言葉をいただいた。

○第58回中国地区高等専門学校体育大会

第58回中国地区高等専門学校体育大会が7月1日（金）～3日（日）に開催され、本校の学生が参

加し健闘・活躍した。

大会の結果（第3位以上の団体・個人）は次のとおり【○印は全国大会出場】。

陸上競技

（男子）

200m	第2位	○西尾 孔（4-C）
400m	第2位	○西尾 孔（4-C）
110mH	優 勝	○岡田拓実（5-M）
走高跳	第2位	○奥比加瑠（3-E）
砲丸投	第3位	○渡辺 侑（5-E）
円盤投	第2位	○渡辺 侑（5-E）
4x100mR	第2位	○竹内脩斗（4-M）、西尾 孔（4-C）、 藤田 陸（5-E）、土居积晏（2-E）
4x400mR	優 勝	○土居积晏（2-E）、竹内脩斗（4-M）、 藤田 陸（5-E）、横内倅大（1年）

男子総合 第3位

（女子）

100m	第2位	○宗元早矢（4-S）
800m	第2位	○大西美碧（1年）
3000m	優 勝	○大西美碧（1年）
走幅跳	第3位	宗元早矢（4-S）
4x100mR	第3位	○岡田七海（3-S）、宗元早矢（4-S）、 赤木りこ（4-E）、江見 心（2-S）

女子総合 第2位

バスケットボール競技

女子 第3位

卓球競技

（男子）

個人シングルス	優 勝	○鈴木慎也（4-M）
個人ダブルス	第2位	○鈴木慎也（4-M）・妹尾匠真（2-S）

柔道競技

（男子）

団体	第2位	
個人73kg級	優 勝	○三宅叶真（4-C）
個人無差別級	優 勝	○今岡天太（5-C）

剣道競技

（男子）

団体 第3位

(女子)

個人 第3位 ○河村澪奈 (3-S)

水泳競技

(男子)

200m自由形 優勝 ○平井柊弥 (3-M)

400m自由形 優勝 ○平井柊弥 (3-M)

〃 第2位 ○川田光太郎 (3-C)

800m自由形 優勝 ○川田光太郎 (3-C)

200mバタフライ 第2位 ○田丸亮太 (5-M)

4x100mフリーR 第2位 平井柊弥 (3-M)、田丸亮太 (5-M)、
平島遼成 (1年)、白神拓哉 (5-E)

(女子)

100m平泳ぎ 優勝 ○岡田果奈 (1年)

テニス競技

(男子)

団体 第2位

個人シングルス 優勝 ○青木佑仁 (1年)

ハンドボール競技 第3位

バドミントン競技

(男子)

団体 第2位

個人シングルス 第2位 ○山下夢翔 (3-E)

個人ダブルス 第3位 山下夢翔 (3-E)、松田優大 (4-M)

○津山市 I o T ラボ設置記念イベント

7月8日(金)に、津山市 I o T ラボ設置記念イベントが開催された。

令和4年2月16日(水)に津山工業高等専門学校内に5G局を整備し、津山市 I o T ラボを設置した。

津山市 I o T ラボの設立に際し、令和4年2月10日(木)に関係者を招待して設立記念式典を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み延期となっていた。

津山市 I o T ラボ設置記念イベントでは、5Gミニ・セミナーや最新の5Gソリューションが体験できるイベントが開催され、多くの学生が来場した。

また、5Gをテーマとして、津山高専の学生がアイデアを競うアイデアソンも行われ、参加学生の斬新なアイデアに審査員の方々は聞き入っていた。

○公開講座「little Bits (リトルビッツ) を用いて、電子工作・プログラミングの基礎を学ぼう！」

7月9日(土)に、本校の第1共通実験室にて、公開講座「little Bits (リトルビッツ) を用いて、電子工作・プログラミングの基礎を学ぼう！」を開催した。

参加した小学生の皆さんは、担当教員の話真剣に聞きながら、プログラミングの基礎を学んで、補助学生に教わりながら楽しく作業を行った。

○第3回先端技術特別講義

7月11日（月）に合併教室で、専攻科の本年度第3回先端技術特別講義が、ボランティアレクチャーとして実施された。

講師はモランボン（株）とモランボンプロダクツ（株）の方々で、次のテーマで講演した。

講演テーマ 「モランボンの〈ものづくり〉に対する考え方」
講演講師 モランボンプロダクツ株式会社 津山工場
工場長 小佐野 智彰 様
製造支援担当 主任 張 尚 基 様
他4名

「モランボン（株）、モランボンプロダクツ（株）紹介」「求められる人材像」「キャリア紹介」について、講演していただいた。

前半では、「菓食同源」の考え方のもと、開発から製造・営業・流通までの一貫したものづくりに取り組まれている会社の姿、あるいは職場の組織についてのお話を、後半では、「キャリア紹介」ということで、講師6名の方からそれぞれの職種・立場からこれまで社会的あるいは技術的な課題に取り組んでこられた経験談をお聞きした。

特に、食品安全とお客様相談室、新製品の安定的な供給を目指した「発想」「気づき」のある技術開発工場での大きな仕事の流れを定着させるためのマネジメント、地域特性を考慮した提案型営業など、現場のリアルなお話は将来技術者となる学生たちに感銘を与え、これからの行動規範や心構えを示唆するものだった。

質疑応答では、複数の学生から質問があり、講演会が終了した。

○寮生バドミントン大会

7月12日（火）～14日（木）にかけて、3年ぶりに寮生バドミントン大会を実施した。

本行事は寮生のスポーツ大会として、寮の学生組織である寮生会のレクリエーション委員会が主導して、毎年3回行われている。

新型コロナウイルスへの感染防止対策を行いながら、各寮棟のフロアごとにチーム分けをし、総勢17チームでのトーナメント戦が、3日間にかけて行われた。

○3・4年生が高専生企業見学バスツアーに参加

これから就職を考える津山高専の学生に地元企業を知ってもらうことを目的として、「高専生企業見学バスツアー」が、7月13日（水）に開催された。

これは、つやま産業支援センター主催・岡山県民局共催で、7月22日（金）～23日（土）に津山圏内の工場、企業を一斉公開することで、地域のモノづくりや企業の魅力について、小中高生等を中心に、地域内外の多くの方に伝える機会を創出することを目的に開催される「津山圏域オープンファクトリー」のプレイベントとして、企画されたものである。

今回見学させていただいた企業は「エコシステム山陽株式会社（美咲町吉ヶ原）」「株式会社トーカロイMTG（津山市綾部）」の2社で、津山高専の学生3・4年生41名が、2つのグループに分かれて見学した。

○津山高専と株式会社英田エンジニアリングとの包括連携・協定に関する協定調印式

7月19日（火）に、津山高専と株式会社英田エンジニアリングとの包括連携・協定に関する協定調印式を挙行了した。

調印式には、津山高専岩佐健司校長と株式会社英田エンジニアリング万殿貴志代表取締役および関係

者10名が出席し、協定書に調印した。

また、あべ俊子衆議院議員代理秘書の正木様より、あべ議員からの祝辞を代読していただいた。

このたびの協定により、英田エンジニアリングと津山高専の双方が有する人材・物的資源を有効に利用して、地域の活性化と産業の発展が期待される。

○第1回FD研修会

7月29日（金）13時30分から、令和4年度第1回FD研修会を開催した。

今年度は、「本校の教育・活動の現状と将来に関して」を年間テーマに設定し、FD研修会を計画している。

第1回となる今回は、「多様化する留学生に対する学習面・生活面の支援について」というテーマで、藪木教務主事の進行のもと、以下の概要のとおり講師による講演があり、留学生への支援について情報共有と議論が行われた。なお、本研修会はオンラインで同時開催され、多くの教職員がオンラインで参加している。

・概要

1. 日本語教育等拠点校としての多面的留学生支援（3年次編入留学生を中心に）

講師：山田朱美

2. タイ留学生（1、2年生）の日本語指導及び学校生活支援の現状と課題

講師：道上史絵

3. タイチュラポーン（1、2年生）留学生の自然科学系科目と語学系科目の同時習得について

講師：中村ふみ子

○令和4年度教職員定期健康診断

7月29日（金）に、教職員を対象として労働安全衛生規則に基づいた定期健康診断が実施された。

○科学研究費

職 名 電気電子システム系 嘱託教授

氏 名 小林 敏郎

研究種目 基盤研究C

金 額 令和4年度配分額0円

研究課題名 フレキシブル有機半導体素子の座屈剥離損傷防止技術および評価・設計手法の確立

職 名 先進科学系 教授

氏 名 松田 修

研究種目 基盤研究C

金 額 令和4年度配分額0円

研究課題名 数理・データサイエンス教育のためのデータ分析を訓練する数学教材の開発

職 名 機械システム系 教授

氏 名 井上 浩行

研究種目 基盤研究C

金 額 令和4年度配分額0円

研究課題名 上肢拳上作業を補助するモビリティ型パワーアシストシステムの開発

職 名 機械システム系 准教授

氏 名 西川 弘太郎

研究種目	若手研究
金額	令和4年度配分額0円
研究課題名	前腕の回外動作を利用して高機能な把持力制御が可能な統合制御型 流体駆動義手の開発
職名	情報システム系 講師
氏名	渡邊 朝美
研究種目	若手研究
金額	令和4年度配分額130,000円
研究課題名	蘇曼殊の日本観とアイデンティティ形成について
職名	先進科学系 教授
氏名	山口 均
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額650,000円
研究課題名	グラフィック・オーガナイザーを用いた新しい学習英文法の開発
職名	先進科学系 准教授
氏名	島田 悠彦
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額390,000円
研究課題名	非ユニタリの統計モデルにおける共形スペクトラムの解明
職名	電気電子システム系 教授
氏名	桶 真一郎
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額1,560,000円
研究課題名	人口知能を用いて太陽光発電システムの火災を予防する日時計式故障発見法の 開発
職名	情報システム系 教授
氏名	曾利 仁
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額520,000円
研究課題名	AIを搭載した自律型水田除草ロボットの開発
職名	先進科学系 教授
氏名	柴田 典人
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額910,000円
研究課題名	ギャップ結合による多能性幹細胞の長期間維持機構の解明
職名	機械システム系 教授
氏名	細谷 和範
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額650,000円
研究課題名	拍動する脊椎管をモデルとするMRIフローファントムによる動態イメージング

職名	電気電子システム系 准教授
氏名	角谷 英則
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額780,000円
研究課題名	20世紀前半の日本における計画言語普及運動の社会言語学的研究
職名	機械システム系 教授
氏名	野村 健作
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額1,040,000円
研究課題名	磁力を利用した変位縮小機構による微細作業用ピンセットの開発
職名	先進科学系 講師
氏名	谷口 圭輔
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額1,170,000円
研究課題名	Cs-137による複雑系土砂粒子群動態解析：吸着汚染物質の滞留期間の予測に向けて
職名	海外展開促進 特命助教
氏名	道上 史絵
研究種目	研究活動スタート支援
金額	令和4年度配分額260,000円
研究課題名	ベトナム人技能実習生の口頭会話能力調査
職名	機械システム系 教授
氏名	加藤 学
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額1,820,000円
研究課題名	平面伸張流動を用いた界面活性剤水溶液の流動誘起構造の生成とレオロジー特性評価
職名	電気電子システム系 教授
氏名	中村 重之
研究種目	基盤研究C
金額	令和4年度配分額910,000円
研究課題名	無毒で豊富な元素で構成される新規硫化物熱電素子の電極形成
職名	技術部 技術専門職員
氏名	谷口 亜紀子
研究種目	奨励研究
金額	令和4年度配分額370,000円
研究課題名	高専女子卒業生・女性技術職員の面談調査による女性技術者のキャリア形成過程の再構成
職名	技術部 技術職員
氏名	久保田 絢香
研究種目	奨励研究
金額	令和4年度配分額340,000円

研究課題名 制御への“つながり”を重視した学習によるロボティクス技術者育成の研究

職 名 技術部 技術職員

氏 名 小林 るみ

研究種目 奨励研究

金 額 令和4年度配分額340,000円

研究課題名 発生過程を自分の目で見る、イペリアトゲイモリの受精卵の
固定・レジン包埋法の確立

○受託研究

研究題目 オールプリントエレクトロニクス実現のための高性能電極形成技術の開発

本校担当者 電気電子システム系 香取 重尊

経 費 直接経費910,000円 間接経費90,000円

研究期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

○受託事業

事業題目 「5σ」の逸材へ、発掘して育てるジュニアドクター育成塾

事業委託者 国立研究開発法人科学技術振興機構

事業担当者 情報システム系 宮下 卓也

経 費 直接経費9,090,910円 間接経費909,090円

事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

○共同研究

研究題目 車内無線電力給電によるLED点灯システムの開発（共同）

本校担当者 電気電子システム系 山本 綱之

経 費 直接経費909,091円 間接経費90,909円

研究期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

研究題目 搬送用台車の構造に関する問題点の抽出と改善提案

本校担当者 機械システム系 塩田 祐久

経 費 直接経費165,000円 間接経費49,500円

研究期間 令和4年5月1日～令和5年2月28日

研究題目 除草ロボットの实用化に向けたセンシング技術の開発と走行性能解析

本校担当者 情報システム系 曾利 仁

機械システム系 井上 浩行

機械システム系 加藤 学

経 費 直接経費272,727円 間接経費27,273円

研究期間 令和4年4月28日～令和6年3月31日

研究題目 ミストCVD法によるリビング重合膜技術の開発及び微細加工基板への
局所選択成膜技術の開発

本校担当者 電気電子システム系 香取 重尊

経 費 直接経費770,000円 間接経費77,000円

研究期間 令和4年7月1日～令和5年3月31日

○寄附金

寄 附 者 公益財団法人ちゅうでん教育振興財団

寄附の目的 160名が危険を安全に体験するPBL型リスクアセスメントによる
実践キャリア教育

寄附年月日 令和4年4月15日

寄附金額	800,000円
寄附者	公益財団法人ちゅうでん教育振興財団
寄附の目的	卓上ゲーム型日本事情理解教材の開発
寄附年月日	令和4年4月15日
寄附金額	420,000円
寄附者	福武教育文化新興財団
寄附の目的	たたら製鉄実験を通じた産業・環境問題への興味と深化
寄附年月日	令和4年4月21日
寄附金額	250,000円
寄附者	加藤 学
寄附の目的	教育・研究活動の助成
寄附年月日	令和4年4月19日
寄附金額	39,490円
寄附者	日本植生株式会社
寄附の目的	教育・研究 補助のため
寄附年月日	令和4年6月8日
寄附金額	150,000円
寄附者	株式会社ワードシステム
寄附の目的	教育・研究活動の助成のため
寄附年月日	令和4年6月24日
寄附金額	50,000円
寄附者	末田 卓巳
寄附の目的	学生による創作活動および学習の支援
寄附年月日	令和4年6月13日
寄附金額	81,840円
寄附者	公益財団法人ウエスコ学術振興財団
寄附の目的	高木賢治准教授の「植物プロテアソームシャペロンPBAC5の構造と機能の解析」の研究のため
寄附年月日	令和4年6月30日
寄附金額	400,000円
寄附者	公益財団法人ウエスコ学術振興財団
寄附の目的	守友博紀講師の「粘土鉱物と有機化合物のハイブリッドからなる高輝度円偏光発光薄膜の開発」の研究のため
寄附年月日	令和4年6月30日
寄附金額	250,000円
寄附者	公益財団法人ウエスコ学術振興財団
寄附の目的	野中摂護講師の「双方向可変剛性機構によるロボット義足に関する研究」の研究のため
寄附年月日	令和4年6月30日
寄附金額	300,000円

寄附者 佐藤 由規
寄附の目的 内燃機関部の活動支援
寄附年月日 令和4年7月5日
寄附金額 200,000円

寄附者 中国ブロックハンドボール協会
寄附の目的 第58回中国地区高等専門学校体育大会の大会運営費の補助として
寄附年月日 令和4年7月24日
寄附金額 30,000円

発行 行 津山工業高等専門学校 発行年月日 令和4年11月2日
